

SWEET HOME ◆ MAHA HARADA



スイート◆

「スイート・ホーム」の魅力は、物語に出てくる登場人物たちの心情が変化していくところだ。

この本の中心となる香田家は、町でも評判の洋菓子店だ。香田家の長女、香田陽々は、家の手伝いをしながら、デパートの中にある雑貨店で働いていた。その雑貨店に、毎週金曜日に陽菜と同じぐらいの年齢の男性が来るようになった。男性は、いつも女性へのプレゼントを買いにきていた。そしてだんだん話をしていくうちに、陽々は、男性のことを好きになっていった。だが陽々は、その男性には彼女がいると思っていた。だから、男性に気持ちを伝えたら迷惑だろうと気持ちを伝えないようにしていた。だが、あることがきっかけで、彼に気持ちを伝えようと決心した。そして、金曜日に、手作りのケーキを持って彼が来るのを待っていた。だが、閉店時間になっても彼が現れることはなかった。

さて、陽々は、彼に気持ちを伝えることができるのだろうか。続きが気になる人は、ぜひ、手に取って読んでみてほしい。

原田マハ